

236 Series 17a October 26 1954 O PROGRESSISTA

M. Oda

# アストラ週報

今少し慎重にありたい

甘い汁を吸う? の記事に  
対する私見と新聞に対する  
要望

去る九月廿八日附聖州新聞七頁を見たら  
甘い汁と吸う講演アツテ金集めと題する  
ドクタードス移民の記事があるので一讀する  
格朗君の中傷記事であることが判明した  
太も新聞記事中の人物は小野山となつた  
で居るが陸軍少佐等の文字によつてあの  
人物がと同新聞記事を見た人はすぐこの  
田君は相當悪辣で金を得る爲めには手段を  
選ばぬ男の様な印象を受け、此後何か  
誤解を受けた材料になりはば名譽を  
侵害を悪意を以て傷けられたことに  
と来るにちがない。同記事によると小野山  
三段抜きがある。最近マトス呂ソ州カーニ  
ンボカルテキの一読者がらの通信による  
とドニードス移民中の平組らしき小野山  
某へ依名)が同市を数回に亘つて訪問日本  
を語る講演会」を催し献金運動を行つて  
ると傳へられる。講演の内容はさも日本が戦争に勝つて  
大きさを喝えたのであつた  
「講演の内容はさも日本が戦争に勝つて  
いるようだ話しかけ日本人の精神面の値  
得を語る講演会」を催し献金運動を行つて  
ると傳へられる。



か  
寫  
真  
は  
藝  
術  
味  
豊  
か  
く  
で  
古  
田  
正  
雄

バス地方特約店  
板西佐  
垣川  
木  
薬  
局

伯國總代理店 聖市パウリスタ製薬会社  
社長 中久保益太郎

貴下の健康は家庭の光! 生活の原  
動力です! 病時は忍ち回復力の奔流!  
平時は即ち体力の蓄積!  
動力を! 確保する わかるダムです!  
わかるダムは蓋  
病時は忍ち回復力の奔流!  
貴下を忍々盤石に置くでしよう!

生活の  
第一課

や  
か  
せ  
と  
WAKAMOTO

健  
康  
読  
本

Alfaia Tarrua  
Imperial  
V.E.P. 気に入ったよ  
この服  
発行  
DIRECTOR  
KOITI MORI  
REDATOR  
SHION ODA  
発行所  
RUA PRES.  
VARGAS 188  
C.P. 112  
BASTOS  
総代  
年  
80\$

第二百四六号  
昭和廿九年  
十月廿七日  
發行

1954  
695 São Paulo, SP

ところであれども君はその小野田某の人物について、され程の調査をしていいのかと伺はれる。実は深川は知らぬ。只彼

父兄の理解なくば  
効くが、きかぬか。4Hの注射  
バストスをよくするも、  
悪くするも、青算次第……

父兄の理解なくば

○指導者 林茂文先生を迎え

る。それで元軍人であった故戦争を指導した階級であつた故、追放となり、日本では生きる希望を失つて浪泊の決心をしたことをも白状している。彼は私たちの無理やりな希望を納めて一々の講話をやつたが、かしら金を奢つても受け取らなかつ

ノレバ、バス・トス聯合青年団では4月カラ運動の指導者を招き、聖市講習会に出席出来ない多數の青年団員の為めに親しくラテ精神の教えを受けさせ度いと希望計画を進めていた處、愈々4月カラ協同より林茂文先生並永田久氏(助手)を未だ十月十六日より約一週間出席して頂くこととなつた。

あつたら勝つた様な詫をして在伯向院と  
喜はせ加藤川崎の様な金請けをしたかも  
知れませんといつても居るのである。彼  
が清廉潔白な士であるかどうかは此後の  
交際によつて知るより途はないが。金も  
うけの為めにカンホアラニ市で勝ち組  
き者はせる講演をブツで懷中を肥やした  
とは恩はれない、多分カンホアラニ市の  
有志から「君もう少し勇ましい詫をやれ、  
そうされば君の生活費位保証する」とも  
ちかけられ、それを断つたことに対するさ  
かうらみが、聖州新聞への投書となつた  
ものではなかろうか。

何れにせよ、ある一人物を投書の形式で  
傷つけるのも卑怯だし、それをそのまま  
受つけて發表し中傷の助力をするのは  
新聞社、ことに名とある新聞の、道では  
あるまい。当バーストスには彼を知る人は  
前記本田前山氏の外に病院には荷龍ドト  
ーレも居られる筈、一氏の友情にてあら  
ば彼の傷けられた名と信用に対するそく  
はくの義憤を感じるにちがいない。(余音)

4 H クラブ

仙人掌社十月例会

(春眠・春蚊・噪・産の子・蜂)

各支那幹部との座談講演  
十月十七日午前九時より、産業会館にて

聯青園員總員出席  
十月十七日午後八時より、田中サロンにて

中央区男女団員の集合  
十月十八日(月) 午後不公会堂にて サウス

区及ウニオン工区の團員集合  
十月十九日(火) ウニオン正會館にて、ウニオン工、

シヤーカス、ボンズキン、カルマーラ、の各団員集合  
十月二十九日(水)リノホリス

十月 本一日(木) カスカツ公會堂にて、カスカツ、  
アロゲンソ、ホド・エスペランサ各区集合

十月廿二日(金)各口ア正念誦六時  
G.I.-G.II. 十九十回  
各回題解 佐野金助

卷之三

卷之三

卷之三

奇水天三系千枯菊北春步  
扇卷峯仙鼓立音工木予眠





(4 H クラブ運動つづき、二頁より)

も是非子弟の受講をすゝめて頂き度いものである。且つ又父兄方も、たとへ一時間でも額を立て林先生の話をきいて頂き度い。近い将来わが村の經營をして行く運命にある子弟が新しい意義を自覺してこうとする運動に父兄が冷淡であり得る理由はない筈である。

父兄の理解がなければ4 H 運動の実は結はない。何故ならば4 H クラブの精神は農村愛土の真髓から芽生えているからである。家を挙げ、村を挙げて、今迄どがつた、もつとよ々 村を作ろうとへば運動ばかりである。

○若い家長さんや

社年の方々に奮起して頂度い

かつては村の青年団を指導し或は自ら員であるが、此度の林先生のセッソン巡回には卒先にて新らしい方丈による青年運動、村の興生運動に4 H 精神をいかに生かすか成り立つた。ふ問題に御参加ありたり。たとへアラジル社会にとけこむといつても民族意識が十数や二十年で消えるものではない。農村に4 H 精神を植えつけて、そこには農民の心とこそ、眞にアラジルと共に話さる道がある。

○4 H クラブ練習を意義あらしめよ

P.F.A.E.F. ファーファ

みじん針 みじん油 みじん糸

究かり器

○アーフアの値打は古くなる程  
すばらしく!

月り田吳服店

ラジオなら

フリツア印に

責任を以ておすすめできる  
テジオブリツアス

一九五四年十月一日

京野四郎

四郎

在聖市、聖州農務局勤務

追而本金員は去る八月廿日、バストス連日會へ御渡し致しました故御承引下さい

金下附申請をなし、當時より極力奔走致しました結果今般聖州農務局より

の下附を許可されました

## 第一回 たまご祭

補助金に就て

一九五四年七月中旬

バストスに於て始めて奉行されました鶴卵祭大洲政府に対する補助金下附申請をなし、當時より極力奔走

金拾コント也

姓名在社	UJ号	週報	社説
白	轉	車	

放札馬

○ムトラ 栗毛色(カスタンニヨ)

○腹部にコレンチカあとあり

十日程前にカブレストをはめたま、無断逃走をいたしました。

御気附の方は宮崎写真館追御しらせ下さい。御札をいたします

カスカッタ區一組

渡部喜助

17 Oct. 1954

鞆と本を落しました

去る十月七日学校の帰途ビンクリエタの後ろにつけておいた鞆と中学二年の本を落して園にて居ります。もし御心当たりの方がありましらう。教社連御届け下さい。お預け下さい。

サウルズ区 山本廣治



丸額のお方、長額のお方、型によって

お髪の型もさまへでござります

○オーナリ・ヘジアバーン型  
○岸恵子 型など

お好みによりまして

最高の技術キミカ・アリードをと  
て仕上げさせていたゞきます

# PERMANENT WAVE



開業日も遠う御座りますのに、みなさまの御評判をいたゞき、ありがとうございます

コメツタ寫眞館の向側  
デイス・デ・ノ・ベン・ブロ 街

## 理想的な高級パソコン

第三回 入荷イタシマシタ

方通リカカリノ院方立矢ヨリ一  
ナ

音ニ名高キ、フリップスノフコソ

## サスガ・フオゴンノ王者！

台風ノ文化ノ方々

東ヒトリオ事務所

シネマカン向

此の試合の二位は、主催の東部戦に出場するシリヒ、アスカル、未だ十一月七日ハウリス、タ野球聯盟主催の東部戦に出場

始ヒ物一ダレカ落シヌカニ

十月三日、カムルソンの皮（大きレンツ位）  
を拾ひました。心当りの方は取りに  
あひで下さい。シネマ館上

アグモリ 家具店

荒木庄太郎氏に告ぐ

税金の事で急用あり、本広告日附より  
十日以内に州税務所(コントリヤ) 追出頭下々  
い。貴下の利益になる事です。心当りの  
方は教えて上申て下さい。

トラコートマ其他眼のわるい人  
真下先生の御滞在中一日も早く治療を  
受けなさい。多忙などとは一時の辛撓。  
名医は、いつ迄も貴下を待つ能はずとかや

ト ラ コ ー マ 其 他 眼 り わ る い 人

# アラーム野球狂時代

バス 野球部 にて来る十月廿四日  
バス 野球振興の原動力たるペテラ  
一トロにペテラーノと申しやうても広う  
ござんす……。  
へえま、平仰免蒙りやして、平前そちらの  
見さん達の大先輩でござんす。バス 草  
分時代から の旅ト。今でこそ頭に霜も  
ちつたアかぶつておりやすが、なアにバツを  
こう、と斜にかまえリアホームランなさアひる  
かし前、ペテラーノ・ビオネイロたア、わつ  
しらのことでござんす」草分ケ派  
さて其の次に控えレは、戦前バス ス  
黄金時代 を築きたる、年 の頃 三十二、  
三、日本の職業野球から、金を百萬づん  
だとして、其の招きに応じられ収エ、今を  
盛りの中堅層で、大バス ス を双肩に見得  
を切つても、おかしがア、あんめエ。エイヤ  
エンドと名乗つたのは、確等のことだ」  
(エイヤ大丈丈がね、エイヤエンドほんものだろうね)  
「僕等はタイヤの仲分だな、腕はたしかだが年  
から言や「次男坊だ、戦後派だ」  
「あ、いら野球と来りや、女房なんづ、こわく  
ねエ、こわくね、たらこわくねいんだ、兄貴と  
次男坊の世話を、されあたリ、チチオ」と  
処だなア」  
「これで四組となリます。

アラウドにて開始  
御見物衆「入場料五銭、小車不要」